

(学)九州総合学院 九州工科自動車専門学校
2019年度 授業シラバス

授業科目名	シャシ点検・分解・組立・調整・検査		科目コード	1125	
開講クラス	自動車整備科	コース		学年	1年
担当教員	塩月 大 他 2名		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 2004年4月～2015年3月 自動車整備士 2015年4月～2017年3月 県立工業高校 (実習教師) 2017年4月～現在 本校にて教諭				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="radio"/> 通年 ・特別講義 ・その他		授業コマ数	180	時間
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選 択 必 須		単 位 数		単 位
使用 テキスト1	書 名	三級自動車シャシ			
	著 者	日本自動車整備振興会連合会			
	出版社	日本自動車整備振興会連合会			
使用 テキスト2	書 名	三級自動車ガソリン／ジーゼル・エンジン			
	著 者	日本自動車整備振興会連合会			
	出版社	日本自動車整備振興会連合会			
参考図書	自動車定期点検整備の手引き、自動車工具機器、基礎自動車工学等				
授業形態	講義 ・ 演習 <input checked="" type="radio"/> 実習 ・ その他 ()				
〈 授業の目的 ・ 目標 〉 学科で学んだ内容を実物と見比べて、実際の作動やその部品の役割をより深く理解する。					
〈 授業の概要 ・ 授業方針 〉 クラッチ、マニュアルトランスミッション、デファレンシャル、ステアリング装置、ブレーキ装置、の構造、作動、各部の名称などと、工具の基本的な使用方法を理解し、点検方法、インターンシップにより整備士の実際の仕事を体験することを通じて学習への取り組みを振り返ることで、学科で学んだ内容と結びつけて理解し、実作業で役立たせることのできる知識を得ること。					
〈 成績基準 ・ 評価基準 〉 ・各テスト、実技試験の結果、授業態度、を評価対象とする。 ・インターンシップにおいては、レポート及び企業からの評価を対象とする。					
〈 使用問題集 ・ 注意事項 〉 日本自動車整備振興会連合会 / 3級自動車ガソリン・エンジン、3級シャシ 全国自動車大学校・整備専門学校協会 ガソリン・エンジン構造、シャシ構造 I / 実習テキスト					
〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉 学科全科目					

授業科目名		シャシ点検・分解・組立・調整・検査
回	授業内容	備考
1	クラッチ・分解・組立	20時間
2	クラッチ名称試験	2時間
3	マニュアル・トランスミッション(FR)分解・組立	20時間
4	マニュアル・トランスミッション(FR)名称試験	2時間
5	デファレンシャル・分解・組立・調整	15時間
6	デファレンシャル名称試験、バックラッシュ調整実技試験	5時間
7	マニュアル・トランスミッション(FF)・分解・組立	20時間
8	マニュアル・トランスミッション(FF)名称試験	2時間
9	プロペラ・シャフト&ドライブ・シャフト・分解・組立	10時間
10	プロペラ・シャフト&ドライブ・シャフト名称試験	2時間
11	ステアリング装置・分解・組立・調整	20時間
12	ステアリング名称試験	2時間
13	インターンシップ	10時間
14	ブレーキ装置・分解・組立・調整	30時間
15	ブレーキ装置名称試験、ドラムブレーキ脱着実技試験	5時間
16	実車からのエンジン脱着	10時間
17	6ヶ月点検	5時間
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		